

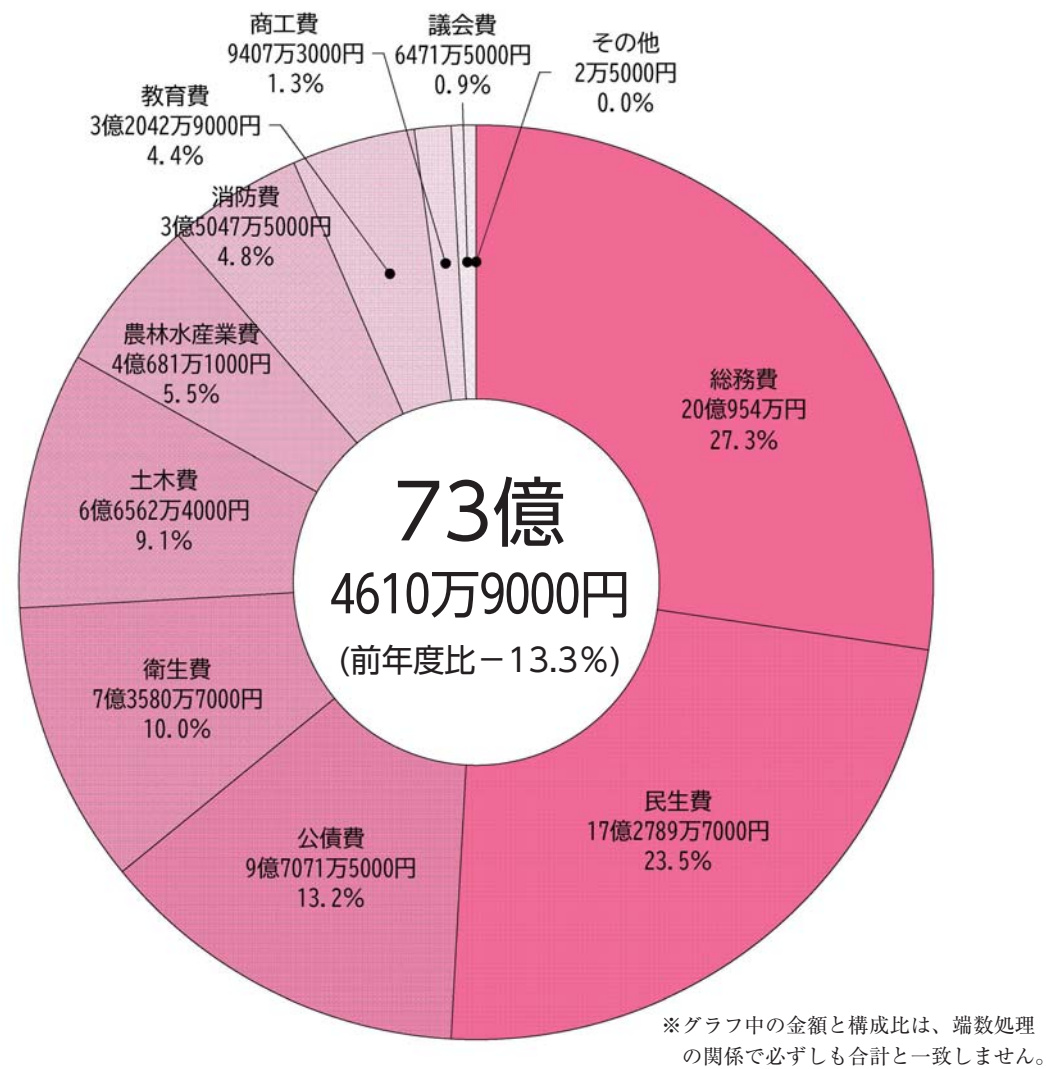
特別会計

特別会計とは、保険税(料)や下水道使用料など、特定の収入によって事業を行う会計のことです。
一般会計と区別して歳入・歳出を処理することで、事業や資金運用の状況を明確化しています。

令和3年度特別会計決算

会計の種類	歳入	歳出	差引
国民健康保険	21億2884万7000円	17億9602万5000円	3億3282万2000円
介護保険	17億9041万8000円	15億3621万円	2億5420万7000円
下水道事業	5億8878万5000円	5億1705万6000円	7172万9000円
後期高齢者医療	1億8299万6000円	1億8123万2000円	176万4000円

一般会計 歳出



歳出概要

前年度に比べて11億2873万円の減額となりました。

主な要因は、特別定額給付金や防災行政無線デジタル化更新整備事業の完了による、総務費や消防費の減額が挙げられます。

一方、子育て世帯や住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金事業により、民生費が前年度に比べて1億7313万3000円増額しています。

令和
3年度

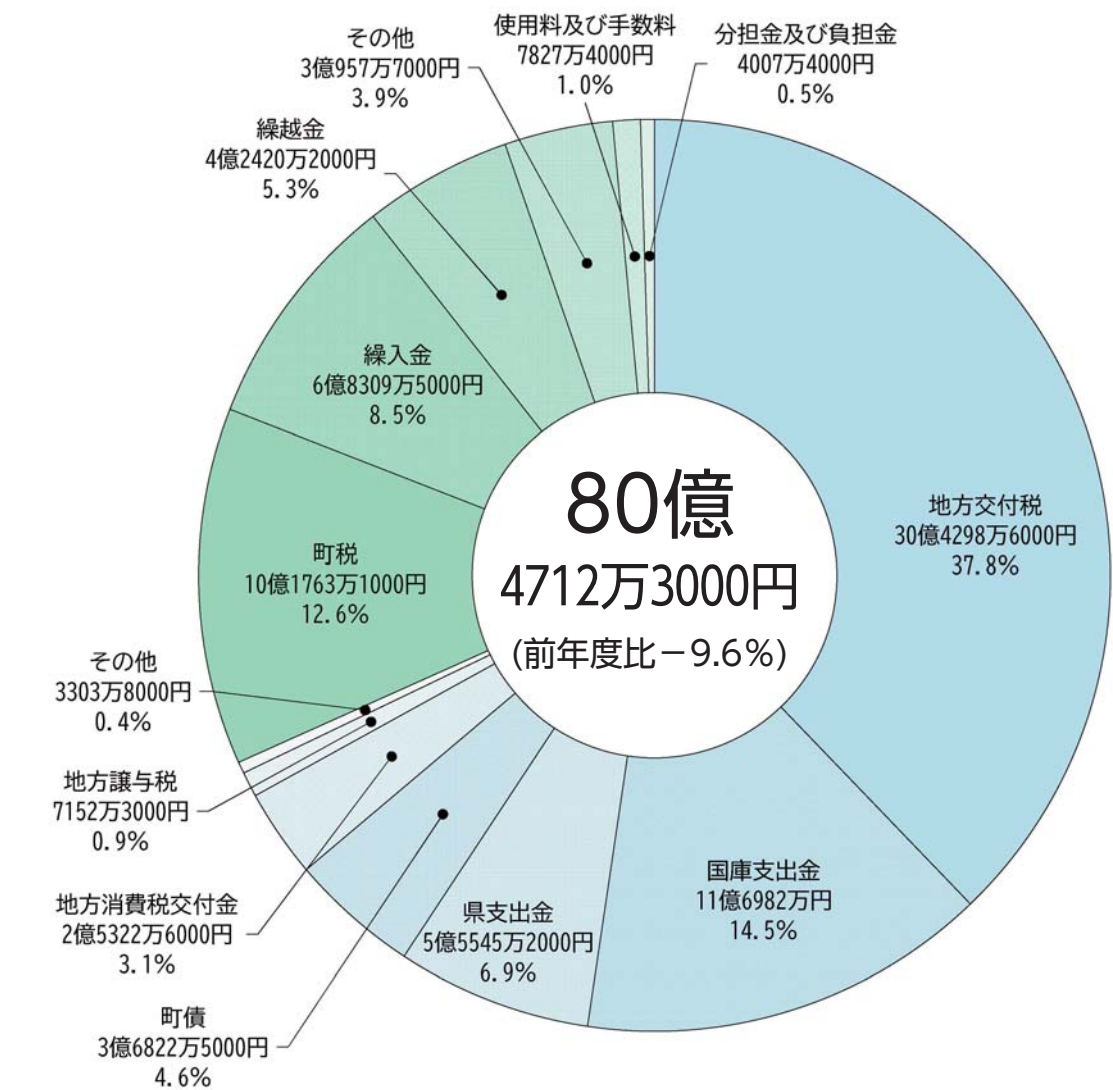
まちの家計簿

決算報告

令和3年度の決算状況や令和4年度上半期の執行状況など、まちの財政事情をお知らせします。
皆さんに納めていただいたお金は、どのように使われているのでしょうか。

問 企画財政課 財政係 ☎0965-52-5850

一般会計 歳入



歳入概要

新型コロナウイルスに関連する特別定額給付金の減少などにより、前年度に比べて8億5192万円の減額となりました。

内訳は、自主財源^{※1}が25億5285万3000円、依存財源^{※2}が54億9427万円となっており、歳入の約68%は依存財源が占める結果となりました。

※1自主財源…町税、繰越金、使用料及び手数料、基金繰入金など、町が自主的に収入できる財源。

※2依存財源…地方交付税や国・県からの補助金、町債など、国や県が定めた額が交付されて得た財源。